

令和 7 年度維持管理情報（桜塚クリーンセンター）

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
燃えるごみ (t)	亀岡 1455.48 船井 201.82 計 1657.30	亀岡 1547.92 船井 175.06 計 1722.98	亀岡 1498.59 船井 155.37 計 1653.96	亀岡 1569.87 船井 182.38 計 1752.25	亀岡 1449.03 船井 236.18 計 1685.21	亀岡 1518.76 船井 163.84 計 1682.60

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
燃えるごみ (t)	亀岡 1543.33 船井 197.36 計 1740.69					

2. 燃焼ガス温度等の測定結果（日平均値の月平均値）

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1 号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (°C)	920	920	—	917	918	—
	集じん器に流入する燃焼ガス温度 (°C)	198	198	—	198	198	—
	排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	6	6	—	4	5	—
2 号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (°C)	—	920	919	—	917	916
	集じん器に流入する燃焼ガス温度 (°C)	—	198	198	—	198	198
	排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	—	5	4	—	3	3
3 号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (°C)	921	—	915	917	—	912
	集じん器に流入する燃焼ガス温度 (°C)	198	—	198	198	—	198
	排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	4	—	3	3	—	3

		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (°C)	917					
	集じん器に流入する燃焼ガス温度 (°C)	198					
	排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	6					
2 号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (°C)	—					
	集じん器に流入する燃焼ガス温度 (°C)	—					
	排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	—					
3 号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (°C)	915					
	集じん器に流入する燃焼ガス温度 (°C)	198					
	排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	4					

3. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 号炉	常時	常時	—	常時	常時	—	常時					
2 号炉	—	常時	常時	—	常時	常時	—					
3 号炉	常時	—	常時	常時	—	常時	常時					

4. 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

	基準値 (管理値)	1 号炉	2 号炉	3 号炉
採取年月日				
採取位置				
結果が得られた日				
ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m ³ N)	5 (0.5)			

ng: 10 億分の 1 g を表す単位

TEQ: 毒性当量

ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最強の毒性を有する 2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾーパラジオキシン
の量に換算した量として表していることを示す符号

m³ N: 0℃、1 気圧の状態に換算した気体の体積を表す単位

5. 排ガス中のばい煙濃度の測定結果

	基準値	1 号炉			2 号炉		
採取年月日		R7. 5. 8			R7. 6. 13	R7. 9. 4	
採取位置		煙突			煙突	煙突	
結果が得られた日		R7. 6. 3			R7. 7. 9	R7. 9. 22	
ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.15	0.006			0.004	<0.001	
硫黄酸化物濃度 (K 値)	17.5	<0.010			0.023	<0.010	
窒素酸化物濃度 (ppm)	250	120			110	96	
塩化水素濃度 (mg/m ³ N)	700	<6.3			20	8.1	
	基準値	3 号炉					
採取年月日		R7. 6. 13					
採取位置		煙突					
結果が得られた日		R7. 7. 9					
ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.15	0.003					
硫黄酸化物濃度 (K 値)	17.5	0.012					
窒素酸化物濃度 (ppm)	250	100					
塩化水素濃度 (mg/m ³ N)	700	14					